国際為替部 為替営業第二チーム

# **MIZUHO**

One MIZUHO

## みず J=Customer Desk Report 2018/06/29 号(As of 2018/06/28)

VF 9 12 Customer Desk Nepoli 2010/00/29 5 [A3 0/2010/00/20]						
【昨日の市況概要	1			公示仲值	110.01	
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	
TKY 9:00AM	110.22	1.1563	127.44	1.3117	0.7341	
SYD-NY High	110.65	1.1601	127.92	1.3120	0.7361	
SYD-NY Low	109.97	1.1528	127.15	1.3050	0.7330	
NY 5:00 PM	110.50	1.1568	127.80	1.3078	0.7352	
NY DOW	24,216.05	98.46	日本2年債	-0.1300	0.00bp	
NASDAQ	7,503.68	58.60	日本10年債	0.0300	0.00bp	
S&P	2,716.31	16.68	米国2年債	2.5141	0.81bp	
日経平均	22,270.39	▲ 1.38	米国5年債	2.7168	1.90bp	
TOPIX	1,727.00	<b>▲</b> 4.45	米国10年債	2.8392	1.37bp	
シカゴ日経先物	22,320.00	155.00	独10年債	0.3175	▲0.30bp	
ロンドンFT	7,615.63	▲ 6.06	英10年債	1.2615	1.65bp	
DAX	12,177.23	<b>▲</b> 171.38	豪10年債	2.6150	▲2.30bp	
ハンセン指数	28,497.32	141.06	USDJPY 1M Vol	7.10	▲0.28%	
上海総合	2,786.90	▲ 26.28	<b>USDJPY 3M Vol</b>	7.65	▲0.03%	
NY金	1,251.00	<b>▲</b> 5.10	<b>USDJPY 6M Vol</b>	7.95	▲0.17%	
WTI	73.45	0.69	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over	
CRB指数	198.89	▲ 0.06	<b>EURJPY 3M Vol</b>	9.10	▲0.06%	
ドルインデックス	95.39	0.12	EURJPY 6M Vol	9.28	▲0.05%	

東京時間のドル円は110.22レベルでオーフン。前日海外時間に米株が軟調推移となったことを背景に前営業日比マイナスで寄り 付いた日経平均株価が下落幅を拡大する動きとなるとトル円は一時109.97まで下落。しかし、すぐに下げ止まり110円台を回 復すると、日経平均株価が次第に下落幅を縮小する展開となったこと等からトル円もじりじりと上昇し一時110.35まで上昇。 その後は狭いシッ内での推移が続き110.32レベルで海外へ渡った。(東京15:30)

ロンドン市場のドル円は110.32レベルでオーブン。この日より始まったEUサミットを警戒する中、朝方に欧州委員会より6月の1-ロ圏景 況感が発表され、予想を上回る数値であったことからユーロが買い戻される動きにトル円もつられやや値を下げ110.21レペルで NYに渡った。ユーロドルは1.1557レベルでオーブン、一時1.1528まで下落するも、その後は良好な経済指標を受けて買い戻される展 開となり1.1586レベルでNYに渡った。ボンドドルは1.3103レベルでオーブン。EUサミットでのブレクジット交渉経過を警戒する中1.3066まで 下落。1.3086レベルでNYに渡った。(ロンドントールフリー 00531 444 179 神田)

海外時間のトル円は110.30近辺で推移し、110.21レベルでNYオーフン。朝方発表された米第1Q・GDP確報値が予想を下回ったこ とから110.06を付けるが、110.00近辺は底堅く、反転上昇する。その後フラート・セントルイス連銀総裁が講演で利上げ加速に対し 慎重な姿勢を示したが、FRBで川派として知られていることからドル円の反応は限定的で、ダウ平均がブラス圏へ転じる動きを 受けてトル円は110.43まで上昇する。午後はタウ平均が堅調に推移し、米金利も上昇する動きを受け、トル買いが強まり 110.50を上抜けて110.65をつける。終盤は110.50近辺を方向感なく推移し、そのまま110.50レベルでクローズした。欧州では本日 からEUサミットが予定されており、難民・移民問題、欧米通商問題、ブレクシットなど懸案事項がある中、海外時間のユーロトルは 1.1527まで下落するが、イベント前のコーロショートカバーが強まり、1.1597まで戻し、1.1585レベルでNYオーフン。朝方は米第1Q・GDP確 報値の発表を受け、ドル売りが強まったことから1.1601をつけるが、アイルラントのバラッカー首相が「フレグジット交渉決裂時の強硬 離脱に備える必要がある」と述べ、英国とEUのフレクシット交渉が難航する見方が強まり、1.1551まで反落。その後1.1595まで 戻すが、1.1600近辺では売り意欲はあり、1.1580近辺で推移。午後はFII買いが優勢になり、1.1551まで再び下落。EUサミット関 連のヘッドラインが警戒される中、小幅な値動きが続き、1.1568レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基 プいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された人容は事前連絡なしに変更されることもあります。 資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずは銀行に属い、その目的を問わず無断で 引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を有 望する旨をお申し出ください。

# 担当:大熊·森谷

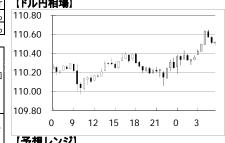
#### 【昨日の指揮等】

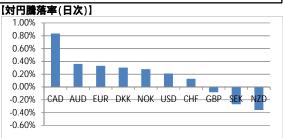
to H and the at						
Date	Time		Event		結果	予想
6月28日	21:30	*	新規失業保険申請件数	-	227k	220k
	21:30	米	GDP(年率/前期比)·確報	1Q	2.0%	2.2%
	21:30	米	個人消費·確報	1Q	0.9%	1.0%
	21:30	米	コアPCE(前期比)・確報	1Q	2.3%	-
	23:45	米	プラード・セントルイス連銀総裁 講演		「インフレ加速の兆候ない」	

#### 【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
6月29日	08:50	日	鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	5月	-1.0%/3.4%	0.5%/2.6%
	17:30	英	GDP(前期比/前年比)·確報	1Q	0.1%/1.2%	0.1%/1.2%
	18:00	欧欠	コアCPI	6月	1.0%	1.1%
	18:00	欧	CPI速報値(前年比)	6月	2.0%	1.9%
	21:30	米	個人所得/個人支出	5月	0.4%/0.4%	0.3%/0.6%
	21:30	米	PCEコア(前月比/前年比)	5月	0.2%/1.9%	0.2%/1.8%
	23:00	米	ミシガン大学消費者マインド・確報	6月	99.0	99.3
6月30日	10:00	中	製造業PMI/非製造業PMI	6月	51.7/54.8	51.9/54.9

### (ドル円相場)





### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00 - 110.90	1.1500 - 1.1650	127.00 - 128.50

#### 【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は底堅い展開となった。発表された、米1 - 3月期GDP確報値や米新規失業保険申請 件数が軟調な結果となり、110円丁度近辺まで下押しする局面があった。しかし、貿易摩擦激化の新たな材料が浮 上せず、リスク回避ムードが和らいだ為、ドル/円は110.65円まで上昇する展開となっている。

本日は上値重い値動きを予想する。先日、トランプ大統領は中国による米先端技術の取得を巡り、従来の対中強 硬姿勢を軟化させたものの、貿易摩擦への懸念がドルの上値を抑える状況は続いている。本日は月末、四半期末 ということで、相当数のフローが発生することが想定されるが、ドル/円の動きを方向付けるには材料不足の為、上 値重い展開になると思われる。

